

<平成 29 年度 議会報告会記録>

[日 時] 平成 29 年 11 月 21 日(火) 午後 6 時 30 分～

[会 場] 麻町児童センター

[参加者数] 10 名

[担 当 者] 2 班：◎萩原、○佐藤、北、今、岡野、広瀬 (◎班長、○副班長)

意見・要望・質疑事項など要旨	対応・回答の要旨	備 考
<p>(1) 空き家対策について</p> <p>行政代執行後の代金の請求は支払っていただけるのか。 支払ってもらえなかったらどうするのか。 とりっぱぐれはあるのか</p>	<p>(1) 全額請求する。支払ってもらえるようにしなければならない。 議会としては危険回避のため予算を通した。 可能性はある。議会としては地域住民の安全安心を優先し予算を通した。</p>	
<p>(2) ハイランドと学習センターのボイラーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災などのトラブルがあったが検証はしたのか。 ・一般家庭のストーブには使えないのか？24 時間燃焼でダイオキシンがクリアになるが、個々の農家のボイラーで 24 時間燃焼は無理だと思う。議会として注意を払ってほしい。 ・以前に RDF の燃料化に取り組んでいたが失敗している。今回のボイラーの故障は韓国のメーカーだが修理は日本で出来るのか。 	<p>(2) 学習センターの火災の原因は RDF の灰がボイラー横にあった RDF 原料（燃料）に引火した。 ダイオキシン・塩素濃度については高温で燃焼することによりクリアしている。 ハイランドと学習センターのボイラー燃焼は実験・検証段階である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭用ストーブで RDF は燃焼温度が高すぎる。 また、家庭用では塩素濃度・ダイオキシンがクリアできない。 匂いが強すぎて耐えられない。 ・修理は日本（地元の業者）で出来る。 ゴミの再資源化（燃料化）は日本中で富良野だけの取組み。 実現できれば素晴らしいことだと思う。 現在は試行錯誤の実験・検証段階。 	

意見・要望・質疑事項など要旨	対応・回答の要旨	備考
	議会としても再資源化の完成を願い予算化している。	
(3)児童センターについて ・麻町児童センターと東部児童センターを統合するといううわさがあるが。	(3) ・聞いていない。	
(4)小学校のグラウンドについて ・市内の小学校で 100m取れる学校がない。 東小学校については市長懇談会や議会報告会でお願いしているが。	(4) ・教育委員会に問い合わせたところ 100m取れるのであれば良いのだが現状では難しいとのことだった。	
(5)議会側からの問いかけとして 観光についてどう感じているか。 どういう方向に進んだ方が良いか。 景観条例を審議会などで検討中であるが意見はあるか。	(5) 市民側からの回答として ・高規格道も地下を通して景観を守ったのだから道立公園のコンセプトと同じレベルにしたら良い。 ・現行の検討案で良いと思う。民有保安林があるが大丈夫か？ ・個人のものだから何でもよいというわけにはならない。 何らかの規制をかけるべき。	
(6)観光について ・鳥沼公園にあるぼろいバスは撤去出来ないのか。昨年の懇談会でもお願いした。市長はすぐ撤去するといっていたが未だに回答がない。 ・原始の泉の道はなぜ除雪はしないのか。	(6) ・担当部局に確認して後日回答する。 ・観光と絡めて再度一般質問した。 現状農家に迷惑をかけるので空けていない。	
(7)ごみの分別について ・分別については地域で努力するしかない。 ・認知症の方々は分別を教えてもできない。	(7) ・ご協力お願いしたい。 ・社会で助け合うシステムが出来ていない。 今後の大きな問題であると認識している。	